

平成三十年七月十八日提出
質問第四七五号

芸術文化の創造性を活かした都市再生の試みの推進に関する質問主意書

提出者
城井崇

475

芸術文化の創造性を活かした都市再生の試みの推進に関する質問主意書

北九州市は、文学、音楽、美術、伝統芸能、演劇、メディア芸術等、さまざまな文化芸術の取組みが盛んに行われており、豊かな文化土壌を活かした、文化芸術の力で輝けるまちを目指している。

産業空洞化と地域の荒廃に悩む欧米の都市で、芸術文化の創造性を活かした都市再生の取組が成功を収めて以来、世界のさまざまな都市において、行政、芸術家や文化団体、企業、大学、住民などの連携のもと取組みが進められ、成果をあげている。

平成三十年二月には、北九州市において、「文化創造都市・北九州フォーラム」が開催され、市民が参加する形での、文化創造都市・北九州を目指した取組みも行われているところである。

そこで、文化芸術の力で輝けるまちを目指す地方公共団体による、芸術文化の創造性を活かした都市再生の試みの推進について、以下質問する。

一 芸術文化の創造性を活かした都市再生の試みを推進する地方公共団体に対して、政府は財政支援措置を講ずるべきであると考えます。政府の認識を明らかにされたい。

二 芸術文化の創造性を活かした都市再生の試みを推進する地方公共団体の取組みを、有効性の高い、先進

的事例として共有するために、政府は情報発信の強化に取り組むべきであると考える。政府の認識を明らかにされたい。

三 芸術文化の創造性を活かした都市再生の試みを推進する地方公共団体による、二〇二〇年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けた、文化的取組みの実施に対して、政府は財政支援措置を講ずるべきであると考える。政府の認識を明らかにされたい。

右質問する。